

平成 17 年 6 月 28 日
国土交通省金沢河川国道事務所

「第 5 回 手取川水系流域委員会」の審議結果（議事速報）について

去る、平成 17 年 6 月 28 日（火）に、金沢市内で『第 5 回手取川水系流域委員会』が開催されました。会議では、事務局から『手取川のこれからの河川整備』と『関係住民意見の把握の意見把握の手法』について報告があった後、各委員による審議が行われました。主な意見は次のとおりです。

出席委員：以下 13 名（11 名欠席、敬称略・専門分野別五十音順） 印は会長

氏 名	専門分野	所 属
辻本 哲郎	河川工学	名古屋大学大学院 教授
玉井 信行	河川工学	金沢大学大学院 教授
富樫 一次	自然環境(昆虫類)	石川県ふれあい昆虫館 館長
中村 浩二	自然環境(生態学)	金沢大学自然計測応用研究センター 教授
中村 正博	自然環境(鳥 類)	日本野鳥の会石川県支部 事務局長
野崎 英吉	自然環境(哺乳類)	石川県環境安全部自然保護課 課長補佐
古池 博	自然環境(植 物)	石川県地域植物研究会 会長
中川 耕二	地下水・地質	北陸地盤工学研究会 前会長
藤 則雄	地下水・地質	金沢学院大学美術文化学部 教授
池本 良子	水 質	金沢大学工学部 助教授
永井 隆一	地域社会	石川県砂防協会会長、白峰村長
山崎 正夫	地域社会	手取川流域開発期成同盟会副会長、尾口村長
長谷川孝徳	歴史・文化・文芸・教育	石川県立歴史博物館 学芸専門員

欠席者

佐野 修	自然環境(魚介類)	いしかわ動物園 飼育第二課長
村島 和男	農業土木	石川県農業短期大学 教授
吉田 武雄	農業水利	石川県土地改良事業団体連合会 副会長
鹿島 博史	エネルギー	北陸電力(株)石川支店 技術部長
宮崎 光二	内水面漁業	石川県内水面漁場管理委員会 委員長
西田 耕豊	地域社会	石川県治水協会会長、川北町長
高澤 基	報 道	北國新聞社 専務取締役
小堀 幸穂	地域経済	鶴来商工会 副会長
平野 俊也	歴史・文化・文芸・教育	前水辺の楽校推進協議会委員長、寺井町立図書館長
三田 薫子	歴史・文化・文芸・教育	作 家
米田 満	歴史・文化・文芸・教育	白山地域自然保護懇話会 座長

議事内容

- 手取川のこれからの河川整備について（治水）
- 手取川のこれからの河川整備について（流水の正常な機能維持）
- 手取川のこれからの河川整備について（河川環境・空間利用）
- 関係住民意見の把握手法について

議事速報

【主な意見】

平成15年に策定された『手取川水系河川整備基本方針』に対し、今後の30年間に河川整備計画で実現しようとする目標（手取川の姿）を明確にし、その目標実現の為に取り組むメニューを具体的に記載すべきである。

施設整備にあたっては、施工を実施する場所の特徴・歴史的価値等を踏まえたうえで実施していくべきである。

環境の保全にあたっては、手取川の特徴を十分踏まえたうえで実施していくべきである。

- ・ 樹木伐採後の伐根について
- ・ 保全の対象とする希少種について

河川愛護の啓発も必要だが、ゴミの不法投棄や不法係留船等による治水上の影響についても説明すべきである。

関係住民意見の把握の際には、河川整備計画の内容が分かりやすく、かつ誤解を招く事のないよう、公表資料作成にあたっては十分注意すべきである。

以 上

お問合せ先

国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所

調査第一課長 二 俣（ふたまた）

TEL 076-264-8800(代) (内線)351